

## 細野中学校の生徒の皆さんへ

3月の臨時休業期間を経て、ようやく始まった新学期。しかし、今回の非常事態宣言が全国規模まで拡大されたことで、また長期の休みに入ることとなりました。

今、校長室でこの文章を作成していると、「細野中学校校歌」が音楽室から聞こえてきました。十日前に入学した1年生が一生懸命校歌を覚えようとしてくれています。これからさらに中学校生活の楽しさを味わってもらおうと思っていた矢先に、今回の事態となりました。すごく残念で仕方ありません。

2, 3年生も新しいクラスメートや先生方と頑張っていこうとしていることが、教室を参観していく中で十分に分かりました。皆さんの授業や活動に臨む雰囲気や表情がすごくよいのです。各学年主任の先生方に話を聞くと、『生徒たちの「やる気」を何とか形にしてやりたい…。』そういう言葉が返ってきます。先生方も皆さんと一緒に欠けてしまった部分を一緒に何とか取り戻したいと思っていますのです。

今回の新型コロナウイルスは、間違いなく現代に生きる私たちが体験する中でもっとも怖く非情な災害、疫害となると考えます。終息させるには、今までにない人と人との強い絆（団結）が必要です。世界中の人間が結束して臨まなければ、最終的な終息は見えてこないかもしれません。

ですが、言い換えればこの危機を乗り越えれば、私たちは新しい何かを生み出すことができるかもしれません。この時代に生を受けた私たちが勝ち取ることでできるものです。それこそまさに『生きる力・生き抜く力』につながるものだと確信しています。

話が大きくなったかもしれませんが、今回の事態を乗り越えるためには、私たちを含め一人一人の心の持ち方が、本当に大切であるということです。4月7日もしくは8日から今日まで過ごしてきた学校での日々。人と触れ合えることの楽しさや友達のありがたさ・大切さについて十分に感じ取れたのではないかと思います。

だからこそ、次回学校が再開した時に、少しでも自分自身の成長をスキルアップを目指し、家庭生活を送ってください。5月6日までの17日間は生徒の皆さんにとって貴重な日々となることを願っています。

ネバー・ギブアップ！！ 細野中学校の職員を代表してのメッセージでした。

令和2年 4月19日

細野中学校 校長 鶴田康浩